



東明ふれあい

教育目標 「進取」 深く考え進んでやりとげる生徒
「協調」 あたたかい心で助けあえる生徒
「自律」 こころとからだの強い生徒

室蘭市立東明中学校
学校便り 第10号
令和5年12月22日
TEL 44-1332
FAX 44-0513

「2040 教育のミライ」

校長 高橋 泰明

2040年の学校はどうなっているのでしょうか？

- ・遠距離から通う生徒は無人バスで登下校しています。
- ・校舎の周囲をドローンが飛び回り警備をしています。
- ・学校に通えない生徒は自分の代わりにロボットを登校させ、オンラインで学習に参加しています。
- ・生徒はフリースペースで、端末を手に個人やグループで学習を進めています。
- ・学習を進めていく上での疑問点はAIアシスタントが全て対応してくれます。
- ・教師の役割は、生徒への励ましとフォローです。
- ・学習進度は生徒一人一人で違います。その状況はデータベースで一元管理され、学習に無駄がありません。
- ・探求の時間の学習課題は自分(たち)で決め、その解決に向けて議論したり端末で調べたりしています。
- ・必修教科が減り、選択教科が大幅に増え、授業はその道のプロがオンラインやオンデマンドで講師を務めています。
- ・ある生徒は3Dホログラムで空間上に図形を展開し、くると回したり、拡大、変形したりして学びを深めています。
- ・創作の時間では3Dプリンターを駆使して、巨大なティラノサウルスを作っています。
- ・スマートグラスをかけて歌を歌っている生徒が何人かいますが、彼らは今、世界中の何万人もの人たちと一緒にメタバース上で合唱をしています。
- ・受験は昔話。今まで何をしてきたか、これからどんなことができそうかを総合的に評価して次の道に進みます。

いかがでしょうか。これらは、「2040教育のミライ」(磯津政明 著)に示されていた未来予想からの抜粋ですが、実現不可能な内容などではなく、すでに世の中に存在するもの、もしくは実現に向けた研究段階にあるものとのことです。

2040年に上記のような学校生活が実現しているかどうか断言をすることはできませんが、そうした方向性に向かっていくのは間違いないと私は思います。理由として、上述のミライは「最先端のデジタル技術を活用して、子供の個性や特性を最大限に活かす

個別最適化された教育の実現」を目標にして描かれたものであり、それは、今目指している目標と同じだからです。

AIや人工知能の驚異的な進化により社会は急速に変化し続けています。そうした中であって、新しいテクノロジーが日常生活や学校に入ってくるのは当然の流れです。そうはいっても、社会の変化(とりわけ情報化やIoT関連)についていけなくなりそうで、「もういいや」と、あきらめてしまいそうになることもあります。何とか必死にくらいついていかなければなりません。

そうした中においても決して見失ってはいけないのが教育の目標です。「多様な個性の尊重」「個別最適な学び」「主体性と協調性」、それらを通して「平和で民主的な社会の形成者」を育成し、個人や社会全体が幸せでいることです。

これからも、目標の達成に向けて、子供たちと共に成長する学校を目指してまいります。

良いお年をお迎えください

<保護者・地域の皆様へ>

今年は、保護者や地域の皆様、各関係機関の皆様のご協力をいただきながら、様々な教育活動をコロナ前に近い形で推進することができました。

生徒にとっては、多様な他者と関わることで大きく成長することができた1年であったと思っております。本校教育活動にご理解ご協力を賜りましたことに心より御礼申し上げます。来年もどうぞ宜しくお願いいたします。

<生徒の皆さんへ>

中体連、見学旅行、宿泊研修、修学旅行、学校祭といった恒例の行事が実施できて本当に良かったですね。皆さんの元気な笑い声、歌声、マスクをとって走り回る姿が学校中に溢れていたことが本当に嬉しい1年でした。

冬休み中は、一日一日を大切に、自主的な家庭学習と規則正しい生活を継続してください。毎日の努力の積み重ねこそ目標達成の近道です。

そして、何より、自他の命を大切に過ごしてください。「命」ほど大切な物はありません。

地域の方からうれしいおハガキをいただきました。

11月下旬から高砂郵便局において、今年の東明祭で作成したちぎり絵を飾っていただいております。せっかく時間をかけて作成した力作ばかりなので、地域の方々の多くに見ていただけるように作品の掲示をお願いしておりました。

さて先日、高砂郵便局でちぎり絵を見ていただいた地域の方から、うれしいおハガキをいただきましたので紹介させていただきます。

生徒の一ちぎりが、見ていただいた方々の心を動かす作品となっていたことに、とても誇らしく感じることができました。

東明中学校の皆さん！

私はいつも高砂郵便局を利用している者ですが、昨日郵便局で皆さんの絵画のちぎり絵を観て感激しました。

私は絵画鑑賞が大好きなので、皆さんのちぎり絵は素晴らしく何度も観てしまいました。

ありがとうございました。

これからも学校生活が充実したものになります様に願います。
(原文ママ)

体育館棟LED化工事につき、部活動を天神小体育館で実施します。

今年度、室蘭市内の中学校の多くが冬季休業中を利用して体育館棟のLED化工事が行われ、**本校でも12月22日(金)～1月11日(木)の期間**、工事のため本校体育館を使用できません。つきましては工事期間中は天神小学校の体育館をお借りして部活動を実施することになりました。

主にバドミントン部とバスケットボール部が天神小体育館を使用することになりますが、東明中学校より練習会場が遠くなってしまう生徒も出てくるのが予想されます。保護者の皆様におかれましては、送迎等でご迷惑をおかけすることと思っておりますが、ご理解ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、練習時間の詳細については、各部活動から日程表を配付しますので、各家庭でご確認下さい。上記2つ以外の部活動については、東明中学校で実施します。



授業参観、日程変更のお知らせ。

年間行事予定で1,2学年を対象に令和6年2月22日(水)に授業参観を実施する旨をお伝えしておりましたが、会議等の関係で翌週の26日(月)に変更いたします。また、授業参観後に懇談会を予定しております。詳細につきましては、年明けになりましたらお知らせいたします。

12月29日(金)～1月3日(水)まで学校閉庁日となります閉庁期間中のご連絡は、室蘭市役所(代表)22-1111をお願いいたします。

プログラミング授業を実施しました。



【NSソリューションズの講師による説明】

13日(水)NSソリューションのSE(システムエンジニア)の3名を講師に迎え、『製鉄所の「困った」をプログラミングで解決してみよう』をテーマにScratch3.0を活用して「プログラミング的思考」を学習しました。

「てつのみち室蘭」を支えている、日本製鉄の工場では受注先に期限通り納入するため、製造量や製造工程をプログラミングで管理していることを知ることができました。

渡邊修也君(1年)北海道知事賞受賞しました。



令和5年度北海道青少年科学技術振興作品展において渡邊修也君の作品『横移動可能車いす』が北海道知事賞を受賞しました。

修也君は「車いすを使用している人が、健常者と同じように、行きたいときに行きたい場所へ移動できるようになってほしい。」と笑顔で話してくれました。

令和5年度 室蘭市立東明中学校 1月行事予定

日	曜	行事予定	SC	相	日課	給食
1	月	元旦 閉庁日				
2	火	閉庁日				
3	水	閉庁日				
4	木					
5	金					
6	土					
7	日					
8	月	成人の日				
9	火					
10	水					
11	木					
12	金	始業式 英検		○	5H	○
13	土					
14	日					
15	月	3年学年末テスト ALT			6H	○
16	火	校内会議日	○		5H	○
17	水	校内会議日			5H	○
18	木	校内会議日 部活動停止 ALT			4H	○
19	金			○	6H	○
20	土					
21	日					
22	月				6H	○
23	火	校内会議日 ALT	○		5H	○
24	水				6H	○
25	木	一斉委員会 学年末テスト範囲表配布 ALT			6H	○
26	金	新入生説明会		○	6H	○
27	土					
28	日					
29	月	校内会議日 ALT			5H	○
30	火	一斉委員会	○		5H	○
31	水				6H	○

※ SC: スクールカウンセラー 相: 心の相談員